

2016年10月11日

株式会社 電通
代表取締役社長執行役員 石井 直
(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、インドのクリエイティブエージェンシー 「ハッピー・クリエイティブ社」の株式100%取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、インドのクリエイティブエージェンシー「Happy Creative Services (India) Private Limited」（本社：バンガロール市、Co-Founder & CEO：Kartik Iyer、以下「ハッピー・クリエイティブ社」）の株式100%を取得することにつき、同社株主と合意しました。

大手広告会社から独立した2名のクリエイティブディレクターが2007年に設立したハッピー・クリエイティブ社は、新たなブランドを構築する際のブランドポジショニングやネーミングを含むブランドクリエイションから、既存ブランドにおいての、オンライン/オフラインのコミュニケーション戦略の策定とキャンペーンの企画・実施を行っています。特に、クリエイティブ力に強みを持ち、国際的に有名な Effie 賞をはじめ、インド内外の広告賞を多数受賞しています。

株式取得後、当社はハッピー・クリエイティブ社を当社グループの10のグローバルネットワーク・ブランド*の1つでクリエイティブ領域のサービスを提供している mcgarrybowen（マクギャリーボウエン）のネットワークに組み込みます。ブランド呼称を「Happy mcgarrybowen」（ハッピー・マクギャリーボウエン）とし、マクギャリーボウエンのインド拠点として活動していきます。マクギャリーボウエンは、米国ニューヨークに本社を置き、同国のシカゴ、サンフランシスコ、サンアントニオのほか、ロンドン、パリ、アムステルダム、メキシコシティ、サンパウロ、アジアでは上海、香港、シンガポールに支社を有しています。

当社グループのメディア・コミュニケーション・エージェンシーである Carat（カラ）が行っている世界の広告費成長率予測（2016年9月）では、インドの広告市場は2016年、2017年ともに前年比で12.0%増、13.9%増と2桁成長が続くと予測しています。今後同社は、インドに展開するグループ各社との連携によりシナジーを生み出していくことで、同国での成長戦略を加速させていきます。

なお、本件が当社の2016年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

※電通の海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク社」（ロンドン）は、10のグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。10のブランドとは、Carat、Dentsu (Dentsu Brand Agencies)、Dentsu media、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeumを指します。

【ハッピー・クリエイティブ社の概要】

社名 : Happy Creative Services (India) Private Limited
本社所在地 : インド・バンガロール市
設立 : 2008年10月（現在の法人組織となった年月。設立は2007年）
株主構成 : 買収手続き完了後
電通イージス・ネットワーク 100%
収益(Revenue) : 1億5,600万インドルピー（約2.4億円）（2016年3月期）
代表者 : Kartik Iyer (Co-Founder & CEO)
Praveen Das (Co-Founder & Chief Creative Officer)
従業員数 : 100名
事業内容 : クリエーティブ領域を中心とする広告業務全般のサービスを提供

以上